

2020年度 第2回進路説明会

2020. 10. 10

本日の流れ

- ① 昨年度との変更点
- ② 入試日程の考え方
- ③ 令和3年度都立高校推薦入試の仕組み
- ④ 今後の手続き
- ⑤ 願書・出願について
- ⑥ 専修学校・就職について
- ⑦ 最後に...

入試関連のキーワード

- 推薦入試** 面接・作文などによって行われる入試です。私立高校の場合は入試相談に付ける必要がある学校が多くあります。
- 一次入試・一般入試** 学科試験のある入試形態です。
- 分割募集** 一部の都立高校の募集形態で、あらかじめ一次募集と二次募集の日程に合わせて、分割前期・分割後期と募集を行う入試形態です。
- 併願優遇** 私立高校の一般入試において、主に公立高校が第1志望で、公立が不合格だったらその私立高校へ入学するという条件で受験する制度。高校側の提示する条件(内申書)をクリアしていれば、入試相談(事前相談)で出願が認められ、おおよそ合格できるという制度。

入試関連のキーワード2

- 入試相談** 12月15日～ 中学校の先生が高校の先生と合格の可能性を打ち合わせる相談会です。この入試相談で出願が認められれば、合格の可能性は非常に高くなります。
- 換算内申** 都立入試に用いられる内申で、9教科4.5点満点を6.5満点に換算した内申です。
- 素点内申** 主に私立入試に用いられる内申で、9教科の成績をそのまま合計した4.5点が満点となる内申です。

① 昨年度との変更点 新型コロナウイルスの影響

項目	内容
出願手続	推薦に基づく選抜及び第一次募集・分割前期募集において、入学願書等の書類は、志願者が都立高校へ持参して提出していたが、原則として郵送により提出する方法に変更する。 なお、一部の都立高校(立川高校)において、インターネットを活用した出願方法を試行する。
検査日時	推薦に基づく選抜及び第一次募集における検査は、これまで1日又は2日で実施していたが、原則として1日で実施する。 また、第一次募集において、検査間の休憩時間を20分から30分に変更する。
合格者の発表	合格者の発表は、合格者の受験番号を都立高校内に掲示することにより行うこととしてきたが、これに加え、ウェブサイトへの掲載も実施する。

項目	内容
推薦に基づく選抜	一般推薦における検査内容は、志願者全員に実施する個人面接のほか、小論文又は作文、実技検査、その他学校が設定する検査のうちから、当該都立高校長が定めたいずれか一つ以上の検査により実施することとし、集団討論は実施しない。 また、文化・スポーツ等特別推薦の基準に、大会の実績や、資格・検定試験等の成績に関する内容を含めず、「実績等を証明する書類等の写し」の提出も求めない。
学力検査に基づく選抜	問題作成に関して、出題の基本方針に、新型コロナウイルス感染症対策における「緊急事態宣言」の発出に伴う東京都内中学校等の臨時休業の実施状況を踏まえ、出題範囲について配慮することを加える。

② 入試日程の考え方

- A 都立高校を第一志望とし、私立を併願する場合の入試パターン
- B 都立高校のみを受験するパターン
- C 入試相談のある私立高校を第一志望とする場合
- D 入試相談のない私立高校を第一志望とする場合の入試パターン

A 都立高校を第一志望とし、私立を併願する場合の入試パターン

※入試相談のある私立高校を併願する、もっとも多い入試パターン

私立併願校	都立高校
入試相談 12/15～	推薦入試 1/26(水) (1/27(木))
※ 入試相談期間がある学校のみ。	※ 推薦が不合格の場合、一般入試で再チャレンジ可能
一般入試 2/10～12頃	一次入試 2/21(日)
※ 最終手続きをすることによって最終が可能な私立高校もあります。	

私立不合格の場合 私立合格で私立不合格の場合 都立合格の場合

※このケースは、加減 ※入試相談を行った私立高校に、都立高校に入学手続き、推薦の無い私立に 併す入学手続きをする、私立に入学辞退の連絡はみられる。

B 都立高校のみを受験するパターン

※ ある程度学力が十分な入試パターン、不合格の場合は入学がなくなる場合もある。

都立高校
推薦入試 1/26(水) (1/27(木))
※ 推薦が不合格の場合、一般入試で再チャレンジ可能
一次入試 2/21(日)
私立不合格の場合 都立合格の場合

※2次募集・3次募集は行われないことになり、2次募集については、近所募集がない学校が用意している。

合格の可能性の高い学校を
選択する必要が有る。

都立高校に入学手続き。

C 入試相談のある私立高校を第一志望とするパターン

※入試相談のある私立高校を第一志望とする場合でも多い。

私立高校
入試相談 12/15～
※ 入試相談期間がある学校のみ。
推薦入試 1/22頃
一般入試 2/10～12頃
※ 一般入試で第一志望入試の制度をとっている学校もある。
私立不合格の場合 私立合格の場合

※このケースは、加減 ※入試相談をした私立高校に、推薦の無い私立に 併す入学手続きをする。

D 入試相談のない私立高校を第一志望とする場合の入試パターン

※私立併願校の入試相談のある私立を受験する場合。

私立併願校	第一志望の私立高校	都立高校
入試相談 12/15～		
※ 私立併願校の入試相談期間がある学校のみ		
一般入試 2/10～12頃	一般入試 2/10～12頃	
※ 併願が可能な場合、この場合、手続きが可能な私立校もある。		
一次入試 2/21(日)		
私立合格の場合 志望校私立不合格 都立不合格の場合		

※ 都立も第一志望の私立も不合格であった場合、入試相談を行った私立併願校に、併す入学手続きをする。

③ 令和3年度 都立高校推薦入試の仕組み

3 文化・スポーツ等特別推薦

【目的】

- 各都立高校の個性化・特色化の推進
- 卓越した能力をもつ生徒の力を評価

【提出書類】

- 文化・スポーツ等特別推薦書
各高等学校が志願者に配布した様式を用いる。
- 活動の実績等を証明する書類等の写し
実証書類に記載されている書類等を提出する。

※同一校の一般推薦にあわせて出願することが可能。

1 都立高校の入試の種類

推薦に基づく選抜 (推薦入試)	一般推薦
	文化・スポーツ等特別推薦
学力検査に基づく選抜 (一般入試)	第一次募集・分割前期募集
	分割後期募集・第二次募集

4 推薦入試の合否判定

必須	◆調査書点 ◆個人面接 ◆面接調書点
選択	◇小論文又は作文 ◇実技検査 ◇学校設定検査

※【自己PRカード】は個人面接の資料として活用します。

総合成績

2 推薦入試の目的と応募資格

【目的】

基礎的な学力を前提に、思考力、判断力、表現力等の課題を解決するための力や、自分の考えを相手に的確に伝えるとともに、相手の考えを的確に捉え人間関係を構築するためのコミュニケーション能力など、これからの社会において生徒たちに必要となる力を評価し、選抜する。

【応募資格】

一般推薦(文化・スポーツ等特別推薦)に志願する意思があり、在学している中学校の校長の推薦を受けたい。

5 推薦入試の内容

推薦入試は「思考力、判断力、表現力等の課題を解決するための力」や「コミュニケーション能力」などを評価し、選抜することを目的としています。

そのため、一般推薦では『小論文又は作文』『個人面接』を実施します。

【小論文】

日本とアメリカ合衆国の高校生との将来に対する懸念調査に関する2つのグラフを比較し、日本の高校生の特徴を述べよ。

【作文】

「自分が人の役に立って来た」といって、自ら異体の体験とその体験を今後どのように生かしていくか述べてください。

【個人面接】

出願の動機・理由、興味・関心、活動実績・生活態度や自己PRカードの記載内容などを確かめたり、これまでの経歴を今後の高校生活で生かせる力があるのかなどを確認したりします。

④ 今後の手続き

進路希望調査提出

10月28日(水)締め切り

都立・私立高校の推薦入試を希望される場合

①推薦希望届の提出

推薦希望する生徒にはもう配布済みです。

締め切りを過ぎると、学校全体の会議に間に合わないため、推薦できません。

また、推薦の意志がある生徒であることが前提です。

「推薦希望届」の紙

10月19日(月)締め切り

19

20

21

②推薦願の提出

「都立推薦願」「私立推薦願」という書類を、三者面談時に学校担任より受け取り、記入の上、

11月16日(月)までに提出してください。

※私立高校は入試相談が必要の場合が多い

11月16日(月)締め切り

22

私立高校の併願優遇制度を希望される場合

①併願優遇願の提出

「併願優遇願」という書類を、三者面談時に学校担任より受け取り、記入の上、

11月16日(月)までに提出してください。

※私立高校は入試相談が必要の場合が多い

11月16日(月)締め切り

23

入試相談について

●入試相談日：12月15日(火)～

※ 学校が高校側と相談する日のため、保護者・生徒は12月の三者面談までに、指定の書類を中学校に提出する必要があります。

●対象：推薦・併願優遇制度の利用を希望する者

●内容：志望内容(科やコースなど)と推薦基準を問合しているかの確認

× 推薦基準の中には、内申点、出欠状況なども含まれます。

24

⑤ 願書・出願について

願書について

願書の入手について

○私立の願書：

受験校に出かけ、各自で入手してください。

※入手書類の中に願書・成績簿・調査票が入っています。

これらの書類を入手したら学校担任に提出してください。

また、願書は必ず部分を記入した上で、提出してください。

○都立の願書：

中学校より受験希望者に配付します。

記入後は中学校に提出し、一括で郵送します

※都立の願書の記入は学校で指導します。

25

26

27

都立高校の出願・入試の日程

出願	願書提出	検査	発表
〇推薦	1/12(水)～13(木)迄	1/26(水)～1/27(木)	2/2(火)
・一次 分科試験	1/29(金)～2/4(水)迄 取下手 2/12(金) 再提出 2/15(月)	2/21(日)	3/2(火)
・分科試験 全日程二次	願書提出 3/5(金) 取下手 3/8(月) 再提出 3/9(火)	3/10(水)	3/16(火)

※ 入試日程が上校と異なる学校もありません。(定時制 他)

28

29

私立高校の出願・入試日程

○推薦入試 ※学校によって異なります。

出願日：1月15日頃～

入試日：1月22日頃～

○一般入試 ※学校によって異なります。

出願日：1月25日頃～

入試日：2月10日頃～

27

⑥ 専修学校・就職について

高等専修学校・就職について

高等専修学校の希望者

私立高校の計画に準じますが、日程等については、各学校ごとに異なりますので、お早めに担任までご相談ください。

就職希望者

中学校を通じ、ハローワークへお問い合わせをしますので、お早めに担任までご相談ください。

30

保護者の方へのお願い

進路についての話し合いを

深めてください。

不安は誰でも抱きます。

見守っててください。

受験するということは、その学校に入学する可能性があるということです。

取り止めだからとか、入ればどこでもいいかと考えないでください。

31

32

面談・相談予定

11月5日(木)～13日(金) 進路面談

※ 受験校の絞り込み

12月3日(木)～10日(木) 三者面談

※ 受験校の決定

●12月15日(火)～ 私立高校入試相談

33

ご清聴ありがとうございます。

34